

## 図版説明

### 図版-1

- 1 豆類菌核病菌の子のう盤開盤状態 (実験室表土 5 mm 除去した)
- 2 インゲン莢上に形成された菌核
- 3 インゲン菌核病発病状況
- 4 インゲン菌核病発病状況

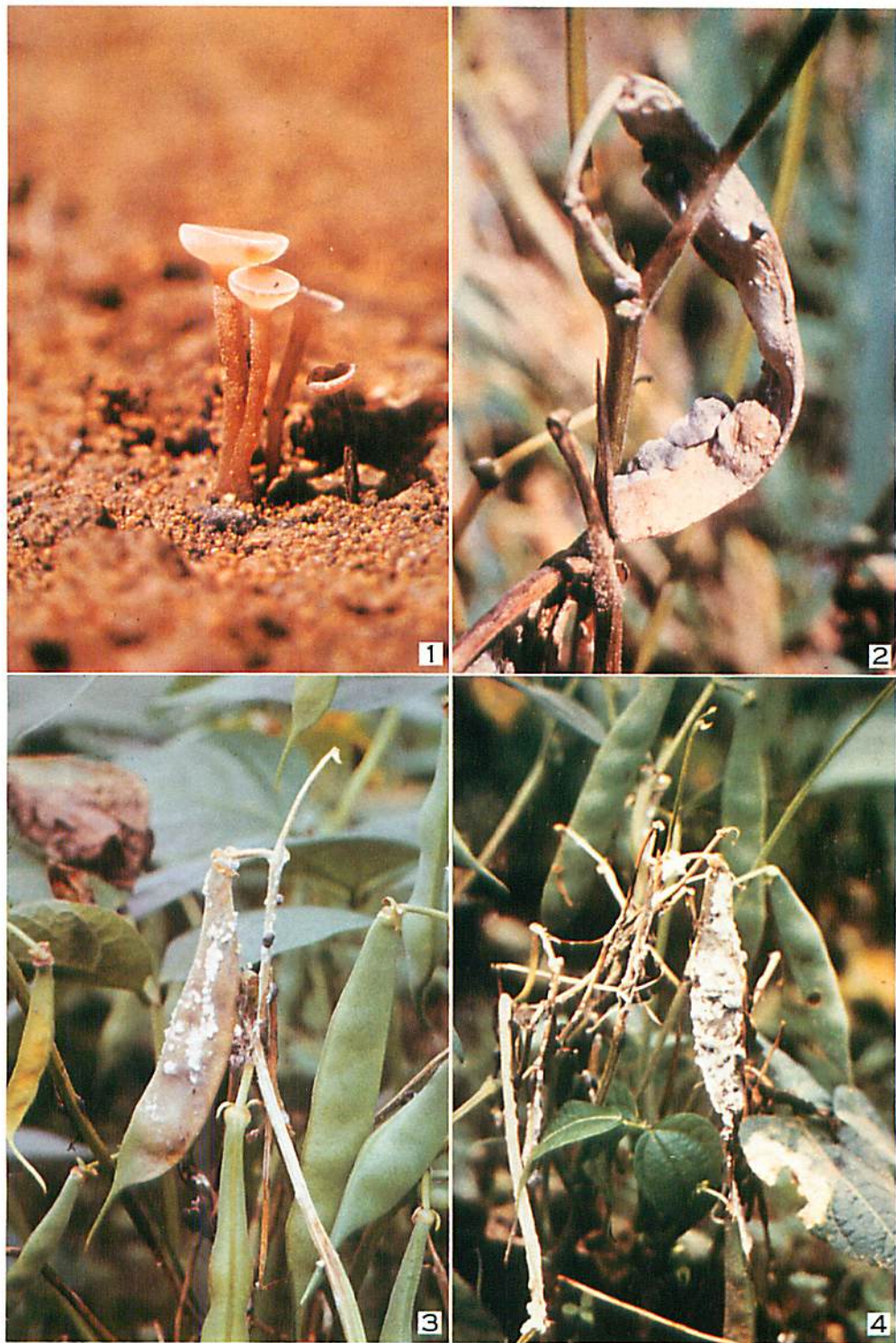
### 図版-2

- 1 初発病病徴：枯死子葉から発病し、菌糸は主茎を侵し、立枯症状となる。
- 2 初発病病徴：土壌接着初生葉から発病し、菌糸は葉柄を伸展し主茎に達している。
- 3 花弁発病：若莢先端に付着している老衰花弁から発病し、菌糸は若莢を侵し蔓延する。
- 4 落下花弁発病：葉上に落下した花弁からの発病、菌はやがて葉身、葉柄を侵す。

### 図版-3

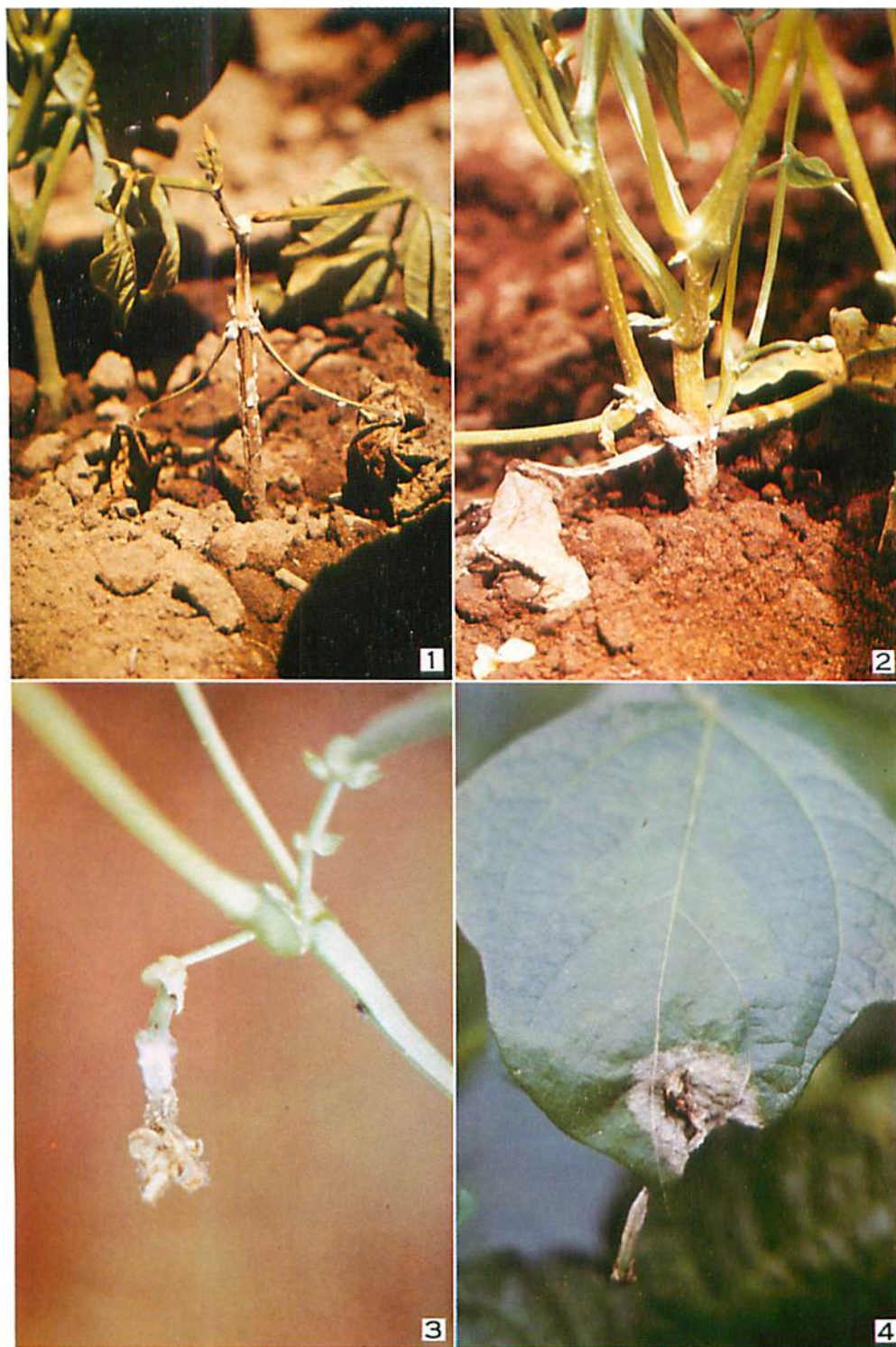
- 1 発病激増期の株内蔓延状況
- 2 開花中の作物に子のう胞子噴霧接種したときの発病状況
- 3 葉柄上に落下した花弁からの発病蔓延状況 (接触発病)
- 4 発病花弁から葉柄への接触伝染状況

図版一





図版—2



図版— 3

